

「アートでフレンドシップ」を開催

岐阜大学教育学部は、将来教師を目指す大学生が子どもたちとのふれあい体験をする「フレンドシップ事業」として、「アートでフレンドシップ」を実施します。教育実習前の学部3年生が小学3・4年生と一緒にダンボール工作と粘土による彫刻をします。

大学の講義内で実際に子どもたちと交流する機会を継続的に位置付けている事例は珍しく、地域の子どもたちにとっても多くの大学生と共に学ぶことは貴重な経験です。

ついては当日の取材について、よろしくお願ひします。

記

日 時	6月8日(木) 9:40~12:00
会 場	岐阜大学教育学部 講義棟1階 B102教室・B104教室
参 加 者	岐阜大学教育学部 学生 160名(3年生) 美濃市立大矢田小学校 生徒 17名(3年生) 20名(4年生)
内 容	・小学3年生は、ダンボールを切る・貼る・色を塗るなどして、装飾的なトリやサカナをつくります。 ・小学4年生は、粘土で「ランタン(あかり)」をつくります。新聞紙の芯を粘土で包んで、個性豊かな立体的なランタンにします。 ・造形活動を通して、大学生と子どもたちとのふれあい交流を進展させ、大学生の子ども理解を深めるようにします。
企画・運営	辻 泰秀 岐阜大学教育学部教授 専門:美術教育

【問い合わせ先】

岐阜大学教育学部 教授 辻 泰秀
電話: 058-293-2277
E-mail: yasuhide@gifu-u.ac.jp